様式第１号（第２条関係）

指定管理者指定申請書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　　年　　月　　日

　宇佐市長　後　藤　竜　也　　様

　　所　在　地

　 団　体　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　印

下記の施設について指定管理者の指定を受けたいので、宇佐市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例第３条の規定により申請します。

記

施設の名称　　　佐田老人憩の家（佐田温泉）

施設の所在地　　宇佐市安心院町佐田９４９番地の１

施設の名称 津房老人憩の家（津房温泉）

施設の所在地 宇佐市安心院町五郎丸３７３番地の１

施設の名称 深見老人憩の家（深見温泉）

施設の所在地　　宇佐市安心院町矢畑１３１番地の１

（添付書類）

(１)宇佐市安心院老人憩の家の管理に関する事業計画書（様式１）

(２)宇佐市安心院老人憩の家の管理に関する収支計画書（様式１の２）

(３)定款又は寄附行為の写し及び登記事項証明書又はこれらに準ずるもの

(４)役員の名簿

(５)申請の日の属する事業年度の直近３事業年度における貸借対照表、損益計算書及び

キャッシュ・フロー

(６)申請の日の属する事業年度の前事業年度における事業報告書その他団体の業務の内容を明らかにすることができる書類

(７)重大な事故又は不祥事に関する報告書（様式２）

(８)応募資格に係る誓約書（様式３）

(９) 税の滞納がないことを証明するもの

(10) 団体の概要を記載した書類

(11) 提出書類のうち該当がないものについての申立書（様式４）

(12) 印鑑証明書

(13) 労働者災害補償保険に加入していることを証する書類（従業員を雇用していない団体は除く）

(14) 暴力団排除に関する誓約書兼照会承諾書（様式８）

(15) 上水道料金、下水道使用料等納付状況調査同意書（様式９）

様式１

宇佐市安心院老人憩の家の管理に関する事業計画書

※以下の事項について漏れのないよう記載してください

※「○年以内に必ず実施する」、「目標として○年以内に実施したい」等、実施年及び実現可能性がわかるよう記載してください。

|  |
| --- |
| **第１．施設の設置目的に沿った管理方針で市民の平等な利用が確保されること** |
| 1. **施設の運営方針** |
| 1. 宇佐市安心院老人憩の家の管理運営の基本的な考え方 |
| ※例）地域の活性化や地元雇用の創出について、施設の設置目的、施設の機能、仕様書に示した  内容等を踏まえ、それらを実現する上での施設の管理運営の基本的な考え方を記載して  ください。 |
| 1. 各施設の運営の基本的な考え方   ※浴室、脱衣室、ホール、集会室、休憩コーナー、トイレ、駐車場等、管理する施設ごとに運営方針を記入してください。 |
| 1. 浴室、脱衣室等の運営方針 |
| ※今後の運営方針や改善点を記載してください。 |
| 1. ホール及び集会室、休憩コーナーの運営方針 |
| ※今後の運営方針や改善点を記載してください。 |
| 1. 駐車場やその他施設の運営方針 |
| ※駐車場や植栽及び花壇管理、敷地内清掃やトイレ清掃管理など、その他の施設の今後の運営方針や改善点を記載してください。 |
| 1. 指定期間における具体的な達成目標 |
| ※指定期間における利用件数、利用率等の具体的な達成目標を示してください。 |
| 1. 利用時間、休館日等 |
| ※利用時間及び休館日については、条例施行規則第２条及び第３条において定められていますが、指定管理者は、市長の承認を受ければ変更することができます。このことから、利用時間及び休館日の設定についての考え方や利用者サービスのために提案があれば記載してください。 |
| （５）利用料金 |
| ※利用料金設定の考え方について記載してください。  ※収支計画書（様式1の2）と整合を図ってください。  ※規則第５条の第２項の規定に基づき、利用料金の減免制度を設ける場合は、その基準の考え方についても記載してください。 |
| **２．平等な利用の確保（利用許可･制限）** |
| （１）利用者への利用許可の考え方 |
| ※利用許可の判断基準を示してください。 |
| （２）施設の来訪者等への対応の考え方 |
| ※来訪者への対応について具体的に記載してください。 |
| （３）催し等の開催のため施設の利用を希望する者への承認の考え方 |
| ※催し等の開催の希望があった場合における承認基準及び承認の方法について具体的に記載してください。 |
| **３．地元雇用の考え方** |
| ※地元雇用についてどのように考えているかを具体的に記載してください。 |
| **４.市、関係機関、地域との連携** |
| （１）市、県その他関係機関との連携についての考え方 |
| ※施設の管理運営にあたって、市や県、その他関係機関、地域の各種団体、ボランティア等との  協働について具体案を記載してください。 |
| （２）市施策との連携についての考え方 |
| ※第二次宇佐市総合計画後期基本計画等を参考に高齢者福祉や観光・交流人口の拡大等市施策との連携についての考え方を記載してください。 |
| （３）地域の各種団体との連携についての考え方 |
| ※地域の各種団体との連携を強化するための具体的な方策等を記載してください。 |
| **第２．公の施設の効用を最大限に発揮するものであること** |
| **１．サービスの向上、利用促進への取り組み（広報計画など具体的方策）** |
| （１）サービス向上のための取組 |
| ※運営方法の工夫・改善など、利用者、来訪者等へのサービスの向上につながる取組について具体的に記載してください。 |
| （２）施設利用促進のための取組 |
| ※広報・ＰＲ、イベント開催等、施設の利用者、来訪者等を増加するための取組について具体的に記載してください。 |
| **２．施設の管理運営計画及び収支計画内容、その的確性と実現可能性** |
| （１）施設及び設備の維持管理の考え方 |
| ※施設及び設備の機能を良好に保つための維持管理方法また、施設の損傷・毀損に関する考え方について具体的に記載してください。 |
| （２）管理運営組織 |
| 別紙　職員体制の確保の（ア）に記載してください。 |
| （３）職員の職種等 |
| 別紙　職員体制の確保の（イ及びウ）に記載してください。 |
| （４）外部委託について |
| ※外部委託をする場合には、その範囲や責任分担等のあり方を記載してください。 |
| （５）収入増加のための取組 |
| ※広報・ＰＲ、イベント開催、販売方法の改善等、売上げの向上のための取組について具体的に記載してください。 |
| （６）コスト縮減のための取組 |
| ※管理運営をするにあたり、コスト縮減をするための取組について具体的に記載してください。 |
| （７）自主事業の実施 |
| ※サービス向上、収支改善等につながる自主事業の実施の具体案について記載してください。 |
| **３．施設利用者の安全性確保（災害発生時の対応、事故防止の取り組み等）** |
| （１）災害・事故発生時の緊急対応体制 |
| ※緊急時の対応体制について具体的に記載してください。 |
| （２）災害・事故防止対策 |
| ※利用者の安全確保の取組、災害や事故防止の取り組みについて記載してください。 |
| **第３．管理の経費の縮減が図られるものであること** |
| **１．収支計画に基づく指定管理料の提案額** |
| ※指定管理料の提案額を記載してください。  令和　８　年度　　　　　　　　　　　　円  令和　９　年度　　　　　　　　　　　　円  令和　10　年度　　　　　　　　　　　　円  ３ヵ年合計　　　　　　　　　　　　　　円  ３ヵ年平均　 　　　　　　　　　 　　　円 |
| **第４．管理を安定して行う能力を有しているものであること** |
| **１．申請者の財務能力の有無** |
| （１）団体の財務状況 |
| ※団体の財務状況等について、貸借対照表等に基づき、簡潔に記載してください。 |
| （２）金融機関や出資者等の支援体制 |
| ※金融機関や出資者等の支援体制について具体的に記載してください。 |
| （３）利益処分の考え方 |
| ※利益が発生した場合における対応について詳細に記載してください。 |
| **２．職員体制の確保（職員配置計画及び研修計画）** |
| （１）人員確保の方法 |
| ※職員等の雇用確保や職員配置計画について、どのように考えているかを具体的に記載して  ください。 |
| （２）人材育成の考え方 |
| ※職員研修のあり方や人材育成についてどのように考えているかを具体的に記載してください。 |
| （３）重大な事故又は不祥事 |
| ※様式２　重大な事故又は不祥事に関する報告書に記載してください |
| **３．申請者の安定性、信頼性（申請者団体の経営状況等）** |
| （１）団体の経営方針 |
| ※団体の経営方針について、損益計算書等に基づき、簡潔に記載してください。 |
| **４．申請者の事業実績等** |
| （１）類似施設の運営実績 |
| ※類似施設の運営実績があれば、その施設の概要及び実績（利用者数、収支決算等及びその自己評価）を簡潔に記載してください。 |
| （２）業務引継ぎ･移行計画 |
| ※令和５年４月１日から業務を遂行するにあたっての移行計画（組織体制の確保、職員研修計画、現管理者からの業務引き継ぎ、円滑な管理をしていくうえでの団体の課題と対応策等）について具体的に記載してください。 |
| **５．情報管理（個人情報、情報公開）の考え方** |
| （１）個人情報保護等の情報管理の取組 |
| ※指定管理者は、宇佐市個人情報保護条例第13条第２項の規定に基づき、個人情報の適正な取扱いの義務が課せられる。個人情報の漏えい、滅失又はき損の防止その他の個人情報の適切な管理のための措置について具体的に記載してください。 |
| （２）情報公開の取組 |
| ※指定管理者は、宇佐市情報公開条例第3条の3の規定に基づき、保有する情報であって自己が管理を行う公の施設に関するものについて、この条例の趣旨にのっとり、情報の公開に関し必要な措置を講ずるよう努めなければならない。情報公開の基準等の措置について具体的に記載してください。 |
| **第５．その他** |
| **１．利用者等の意見、要望の反映** |
| ※利用者等の意見収集方法、反映方法の具体案について記載してください。 |
| **２．苦情等への対応方法** |
| ※苦情等への対応方法についての具体案について記載してください。 |

別紙　　職員体制の確保

(ア)　宇佐市安心院老人憩の家管理運営組織図

*※以下の組織図は例示ですので、適宜、訂正の上、記載してください。*

責任者：職種名（　　）人

受付（　）人

保守（　）人

人員計（　）人

1. 職員の職種等

注１）組織図に記載された職員全てについて、雇用関係の欄には、「常勤」または「非常勤」、「臨時職員」、「パート職員」、「委託職員等」の分類を記載の上、月勤務日数、担当する業務内容、類似業務の経験年数、年間の人件費見込額（法定福利費等を含む一切のもの）を記載してください。

　注2）人件費の合計額（Ａ）は収支計算書（様式１の２）の令和８年度人件費の額と一致させてください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 職種（職名） | 雇用関係 | 月勤務  日　数 | 担当する  業務内容 | 類似業務の経験年数（年） | 人件費  （千円） |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  | （Ａ） |

(ウ)　日常の職員配置

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 配置場所 | 職員配置の時間帯 | 常勤職員（人） | 非常勤  （人） | ○○○○  （人） | ○○○○  （人） |
|  | ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| その他 | ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |

注１）1日の標準的な職員配置を勤務時間帯と職種別に記載してください。

注２）上記（イ）職員の職種等の表と合致するように記載してください。

様式１の２

**宇佐市安心院老人憩の家の管理に関する収支計画書**

（金額単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | R８  年度 | R９  年度 | R１０　年度 | 備　　考 |
| 収入  項目 | 宇佐市からの指定管理料  （提案価格） |  |  |  | **※基準価格以内で設定すること。** |
| 施設利用料金 |  |  |  | **※収入見込み額を記載すること。** |
| 事業収入 |  |  |  |  |
| その他収入 |  |  |  |  |
| 収入合計（Ａ） | |  |  |  |  |
| 支出項目 | 人件費 |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |
| 修繕費 |  |  |  |  |
| 印刷製本費 |  |  |  |  |
| 広報費 |  |  |  |  |
| 光熱水費  （電気、ガス、上下水道） |  |  |  |  |
| 施設維持管理費（保守管理費） |  |  |  |  |
| 燃料費 |  |  |  |  |
| 委託費 |  |  |  | 保安警備業務 |
|  |  |  | 一般廃棄物処理 |
|  |  |  | 電気保安点検 |
|  |  |  | 消防設備保守点検 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 保険料 |  |  |  |  |
| 教育費 |  |  |  |  |
| 賃借料 |  |  |  |  |
| 事務管理費 |  |  |  |  |
| 通信運搬費 |  |  |  |  |
| 租税公課費 |  |  |  |  |
| 事業費 |  |  |  |  |
| その他支出 |  |  |  |  |
| 支出合計（Ｂ） | |  |  |  |  |
| （Ａ）－（Ｂ） | |  |  |  |  |

注）１．金額は、消費税及び地方消費税を含んだ金額を記入してください。

　　　　消費税及び地方消費税は10％で積算してください。

　　２．積算根拠等を備考欄に記載してください。（別紙として作成してもかまいません。）

　　３．施設等維持管理費については、内訳を別紙に示してください。（Ａ４版、様式任意）

　　４．その他の欄に金額を計上する場合は、備考欄に内容等を記載してください。

様式２

重大な事故又は不祥事に関する報告書

令和　　　年　　　月　　　日

宇佐市長　　後　藤　竜　也　　様

所　在　地

団　体　名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　印

宇佐市安心院老人憩の家の指定管理者の指定を申請するにあたり、令和５年４月１日から　　令和７年３月３１日の間に生じた重大な事故又は不祥事について、次のとおり報告します。

１　重大な事故又は不祥事の有無

２　発生年月日、発生場所、事件又は不祥事の別及びその概要

３　発生時の対応及び帰責事由の有無

４　発生後の対応、策定した再発防止策の内容及び役職員への周知状況

５　現在の状況（紛争継続の有無等）

※「重大な事故又は不祥事」とは申請する団体の役員又は職員が行った別記に掲げる行為を指します。

別記

１　一般服務関係

　(１)　欠勤

　　　正当な理由なく11日以上の間勤務を欠くこと。

(２)　職場内秩序を乱す行為

他の職員に対する暴行により職場の秩序を乱すこと。

(３)　虚偽公文書の作成

　　　不正に虚偽の公文書を作成し、又は変造すること。

(４)　秘密漏えい

職務上知ることのできた秘密を漏らし、職務の運営に重大な支障を生じさせること。

(５)　セクシュアル・ハラスメント（他の者を不快にさせる職場における性的な言動及び他の職員を不快にさせる職場外における性的な言動）

ア　暴行若しくは脅迫を用いてわいせつな行為をし、又は職場における上司・部下等の関係に基づく影響力を用いることにより強いて性的関係を結び、若しくはわいせつな行為を行うこと。

イ　相手の意に反することを認識の上で、わいせつな言辞、性的な内容の電話、性的な内容の手紙・電子メールの送付、身体的接触、つきまとい等の性的な言動を繰り返すこと。

２　法人の所有する金品等の取扱い関係

　(１)　横領

　(２)　窃取

　(３)　詐取

(４)　コンピューターやネットワークの不正使用

ア　他人のユーザーＩＤやパスワードを使用し、又はコンピューターシステムにおける安全上の不備を利用して不正にネットワークにアクセスし、システム又は情報資産等の破壊若しくは改ざんを行い又は情報を漏えいさせること。

イ　他人のユーザーＩＤやパスワードを使用し、又はコンピューターシステムにおける安全上の不備を利用して不正にネットワークにアクセスすること。

３　勤務外非行関係

　(１)　放火

　(２)　殺人

　(３)　傷害

　(４)　横領

　　　自己の占有する他人の物（法人の所有する金品等を除く。）を横領すること。

(５)　窃盗・強盗

　(６)　詐欺・恐喝

　(７)　常習

　(８)　麻薬・覚せい剤等の所持又は使用

(９)

18歳未満の者に対して、金品その他財産上の利益を対償として供与し、又は供与することを約束してを行うこと。

(10)　痴漢行為

(11)　わいせつ行為

刑法（明治40年法律第45号）第174条（公然わいせつ）、第175条（わいせつ物頒布等）、第176条（強制わいせつ）、第177条（強制性交等）、第178条（準強制わいせつ及び準強制性交等）、第179条（監護者わいせつ及び監護者性交等）、第180条（未遂罪）及び第181条（強制わいせつ等致死傷）を言う。

(12)　ストーカー行為

ストーカー行為等の規制等に関する法律（平成12年法律第81号）第2条（定義）に規定するつきまとい等の行為に対し、同法第4条に規定する警告及び同法5条に規定する禁止命令等を受けたものを言う。

４　交通事故・交通法規違反関係

(１)　飲酒運転での交通事故（人身事故を伴うもの）

酒酔い運転又は酒気帯び運転で人を死亡させ、又は傷害を負わせること。

(２)　飲酒運転以外での交通事故（人身事故を伴うもの）

(３)　その他の交通法規違反

ア　酒酔い運転

イ　酒気帯び運転

ウ　著しい速度超過等の悪質な交通法規違反

(４)　飲酒運転の教唆・ほう助

５　監督責任関係

　(１)　非違行為の隠ぺい、黙認

　　　部下職員の上記１から４にあげる行為を知得したにもかかわらず、その事実を隠ぺいし、又は黙認したこと

様式３

**誓　　　約　　　書**

令和　　年　　月　　日

宇佐市長　　後　藤　竜　也　　様

所　在　地

団　体　名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　印

　当団体は、宇佐市安心院老人憩の家指定管理者募集要項に定める応募資格中の下記事項について、すべて該当する者であることを誓約いたします。

①　地方自治法施行令第167条の４の規定により本市における一般競争入札等の参加を制限されていない団体であること。

　　　②　本市から指名停止措置を受けていない団体であること。

③　地方自治法第244条の２第11項の規定により、本市から指定を取り消されたことがある場合、その取消しの日から２年を経過している団体であること。

④　会社更生法、民事再生法等に基づく更生又は再生手続を行っていない団体であること。

　　　　　また、銀行取引停止、主要取引先からの取引停止等の事実があり、客観的に経営状況が不健全であると判断される団体でないこと。

⑤　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第２号に掲げる暴力団及びそれらの利益となる行動を行う団体でないこと。

⑥　国税、都道府県税、市町村税及び市の使用料を滞納していない団体であること。

様式４

**申　　　立　　　書**

令和　　年　　月　　日

　宇佐市長　　後　藤　竜　也　　様

所　在　地

団　体　名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　印

　　　宇佐市安心院老人憩の家指定管理者の募集に係る申込書類について、下記のとおり申し立てます。

記

　　以下の書類提出については該当ありません。

　　（該当ない提出書類の名称）

　　（該当のない理由）

様式５

**現地説明会参加申込書**

令和　　年　　月　　日

　宇佐市長　　後　藤　竜　也　　様

所　在　地

　　団　体　名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　印

　　　１　施設名

|  |  |
| --- | --- |
| 施設の名称 |  |

２　参加希望者

|  |  |
| --- | --- |
| 役　職　名 | 氏　　　名 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

連絡先

団体名　　　　：

担当者

職・氏名　　　：

電話番号　　　：

ＦＡＸ番号　　：

Ｅ‐ｍａｉｌ　：

様式６

**質　　　　　問　　　　　票**

団体名　　　　：

担当者

職・氏名：

電話番号　　　：

ＦＡＸ番号　　：

Ｅ‐ｍａｉｌ　：

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 日付 | 資料名 | 頁 | 項目  番号 | 質問項目 | 質問の内容 | ※回答 |
| １ |  |  |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |  |  |  |

　注）欄が不足する場合等、適宜行を追加してください。

　　　回答欄は記入しないでください。

様式７

**辞　　　退　　　届**

令和　　年　　月　　日

　宇佐市長　　後　藤　竜　也　　様

　所　在　地

　　　　　団　体　名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　印

　令和　　年　　月　　日付けで申請した宇佐市安心院老人憩の家の指定管理者指定申請については、都合により辞退します。

※　申請者欄は、グループの場合は代表となる団体を先頭とし、すべての申請者を順に記載

してください。

様式８

暴力団排除に関する誓約書兼照会承諾書

　　　令和　　年　　月　　日

宇佐市長　　後　藤　竜　也　　様

所 在 地

　　　　　　　　　　　　（ふりがな）

団体名

　　　　　　　　　　　　（ふりがな）

　　　　　　　　　　　　 代 表 者 　 印

生年月日 　（明治・大正・昭和・平成）　　年　　月　　日(男・女）

私は、下記の事項について誓約します。

なお、宇佐市が必要な場合には、大分県警察本部に照会することについて承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、私が宇佐市と行う他の契約における確認に利用することに同意します。

記

１　自己又は自己の役員等は、次の各号のいずれにも該当しません。

（１）暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号。以下「法」という。）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

（２）暴力団員（法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

（３）暴力団又は暴力団員がその経営又は運営に実質的に関与している者

（４）自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している者

（５）暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用している者

（６）暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者

（７）暴力団員であることを知りながら、その者を雇用又は使用している者

２　１の（１）から（７）までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

※ 宇佐市では、宇佐市暴力団排除条例及び宇佐市入札・契約に係る暴力団等排除措置要綱に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約を求めています。

様式９

上水道料金、下水道使用料等納付状況調査同意書

令和　　年　　月　　日

宇佐市長　　後　藤　竜　也　　様

所在地

団体名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　指定管理者指定申請の応募資格審査のため、下記の納付状況について、宇佐市の関係各課への調査依頼をすることに同意します。

調査の結果、滞納がある場合には、申請を承認しないこと及び指定の取り消しとなることについて異議ありません。

１．調査に同意する使用料等

* 1. 上水道料金
  2. 簡易水道料金
  3. 下水道使用料
  4. 農業集落排水使用料
  5. 特定環境保全公共下水道使用料

２．使用目的　　　指定管理者指定申請の応募資格審査のため